お知らせ

レカネマブとリハビリ介入による QOL、アパシー、認知機能の変化の検討

1. はじめに

認知症治療薬レカネマブの投与が当院でも開始されました。今後、QOL などの情報を集め、検討・共有していく必要があります。

2. 目的

当院ではレカネマブ投与を行われた患者様にリハビリテーション科で評価や介入を行っています。この調査では、その評価結果から、経過の傾向や改善例の検討を行います。

3. 対象

2024 年 2 月から静岡てんかん・神経医療センター入院中または、外来にて、レカネマブ治療を受け、リハビリテーション科で評価や介入を行った方を対象とします。

4. 方法

2024 年 2 月から静岡てんかん神経医療センターにてレカネマブ治療を行った患者様の変化やその要因について、実施した検査やカルテの調査を行い検討します。

5. 危険性や不快さ

評価は通常の診察や標準的な検査バッテリー、アンケートを用いるものなので、危険性はありません。

6. 結果の研究目的での使用

レカネマブ治療患者に対する調査の結果は、今後の医学の発展のために使用させていただき、学会・論文に発表させていただくことがあります。

7. 調査の参加に際して

この調査の対象となられる方で「ご自身は研究対象から除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡ください。いかなる場合でも、治療上の不利益を受けることは一切ありません。

8. プライバシーの保護

プライバシーは保護され、決して個人が特定されることはありません。

9. 連絡先

本研究に関して、不明な点などありましたら、下記までご連絡下さい。

静岡てんかん・神経医療センター
〒420-8688　静岡市葵区漆山 886
TEL：054-245-5446　　FAX：054-247-9781
リハビリテーション科　吉田　樹生